亜細亜大学　ミクロ経済学I(再)　小テスト 3

担当 上條良夫

2010/5/07

約束事

- 計算過程，解答は必ずノートに黒のボールペンかシャーペンで書く。
- 切り取り線から下は，最後に回収するので，余白に解答等を書かない。
- 切り取り線の下の表には，解説をきいて，正解した問題には○を，間違った問題には×を書く。
- 解説の内容は，必ずノートに赤のボールペンで写す。
- 定期試験の問題は，小テストの内容に基づいて作成するので，小テストは必ず保管すること。
- 小テストの解答・解説をプリントして配布する予定はないので，しっかりとノートの写すこと。

傍線内に当てはまる言葉を答えよ

- ミクロ経済学の目的の一つは，どのようにして財・サービスの (1)_____ が定まるのかを説明することである。
- ミクロ経済学では，財・サービスの (1) は，(2)_____ と (3)_____ により定まると考える。
- 飲食店などでアルバイトをする際には，学生である皆さんは，労働サービスの (4)_____ 者である。その一方で，コンビニでお弁当などを購入するときには，財の (5)_____ 者である。

以下の計算をせよ

(6) $(\frac{2}{3})^3$

(7) $\frac{1}{2} \times \frac{3}{4}$

(8) $2(x+3y)+3(x+y)$

(9) $(2x+y)(x+2y)$ を展開せよ.

(10) $(a+3b)^2$ を展開せよ.

(11) $3x \cdot x \cdot y + 2y \cdot x + \cdot x \cdot y \cdot x$ を簡単にせよ.

切り取り線

ミクロ経済学 I(再)　小テスト 3　2010/5/07

学年 _____　**学籍番号** _____　**氏名** _____

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)